

■MacパソコンでアプリをインストールしてTeamsを利用する手順

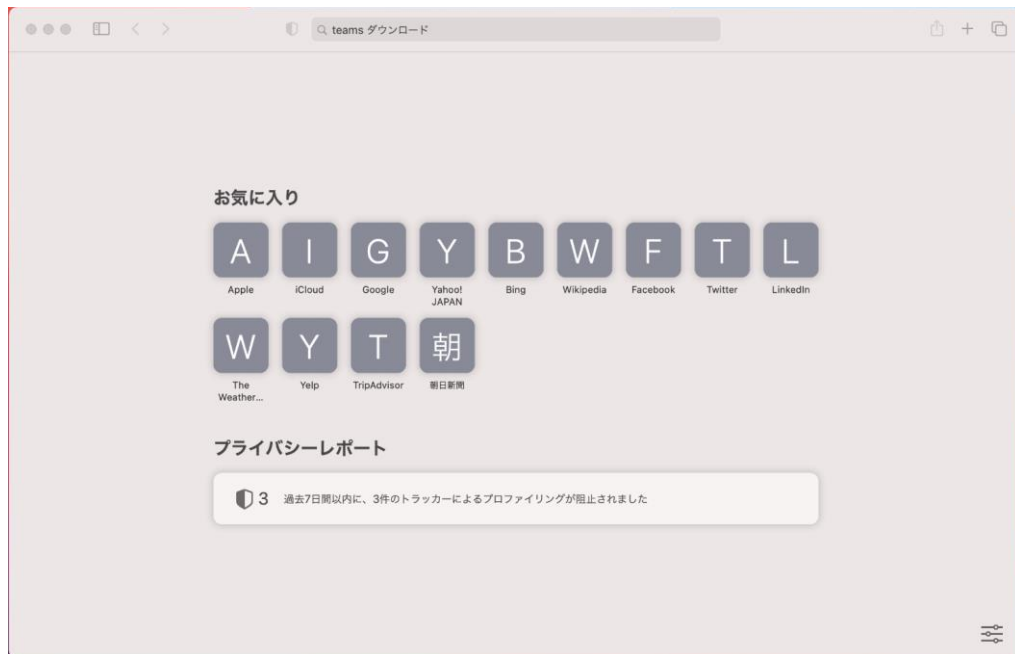
※一部Windowsの画像が混在しています。ご了承ください。

●事前準備

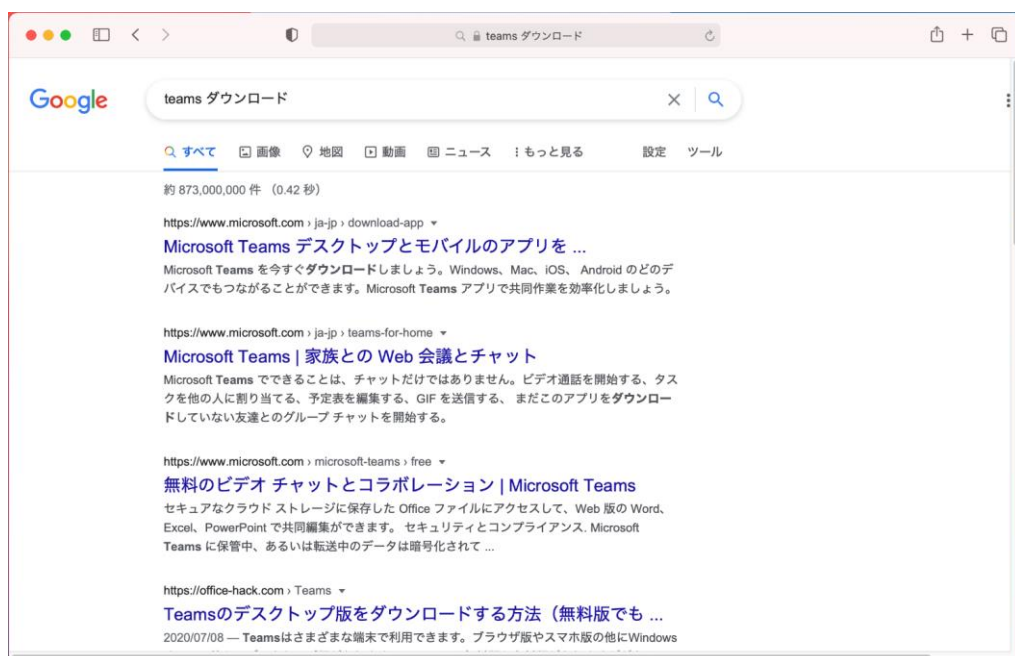
- ・学内のパソコンでも自己所有のパソコンでも、インターネットに接続できる
- ・Hunetアカウントとパスワード
- ・パソコンにカメラとマイクとスピーカーの装備がある

※カメラとマイクは外付けの機器でも問題ありません。

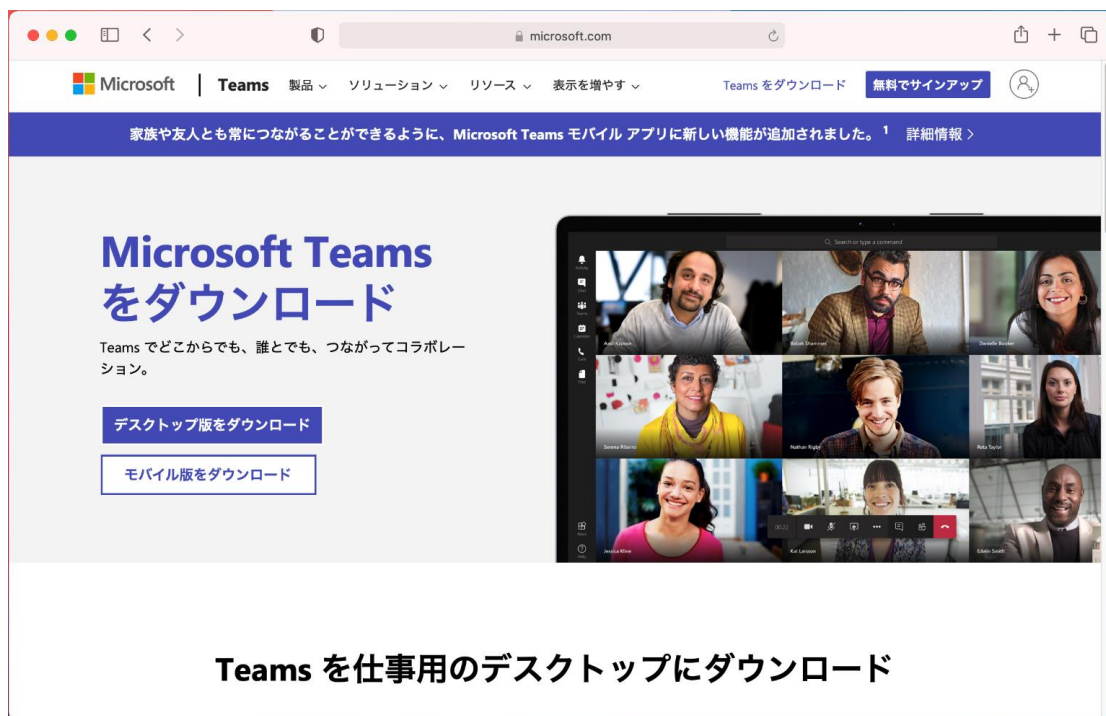
カメラとマイクがない場合には音だけが聞こえる環境での学習となってしまいます。



ブラウザで「Teams ダウンロード」などのキーワードで検索します。



「デスクトップとモバイルのアプリをダウンロード」という Microsoft のページが見つければ、クリックして進みます。

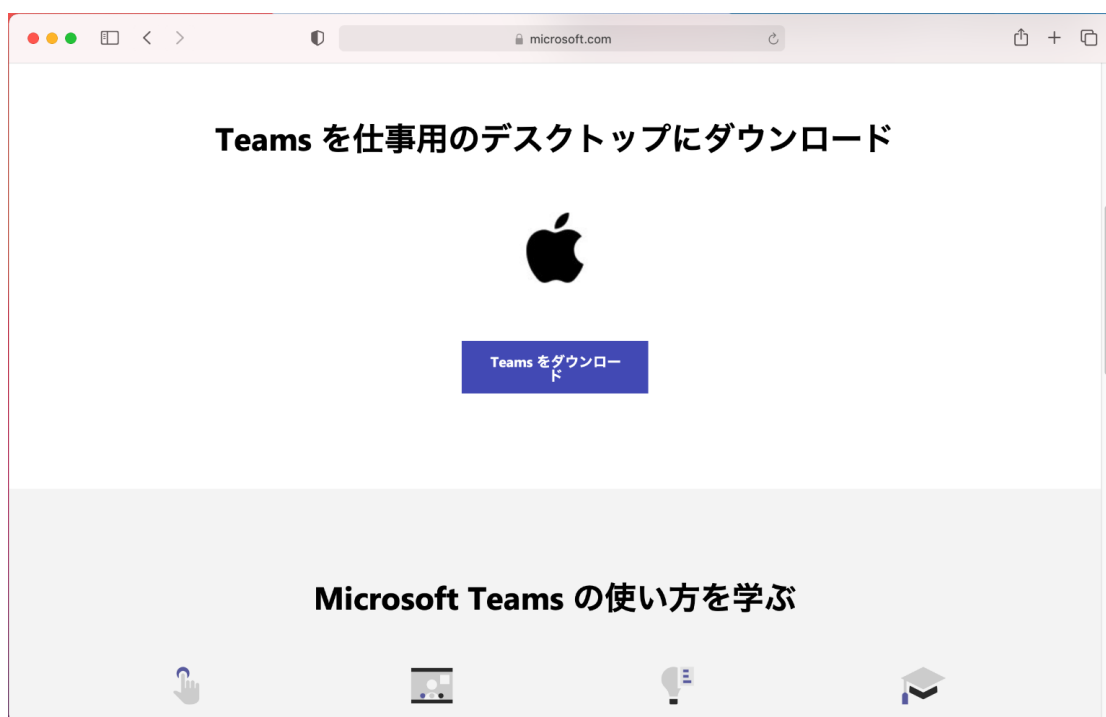


「Microsoft Teams をダウンロード」のページに進んだら、

デスクトップ版をダウンロード

を

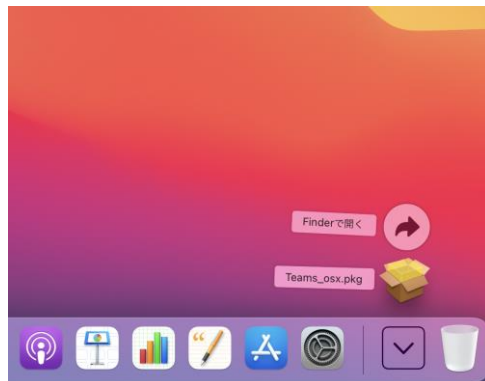
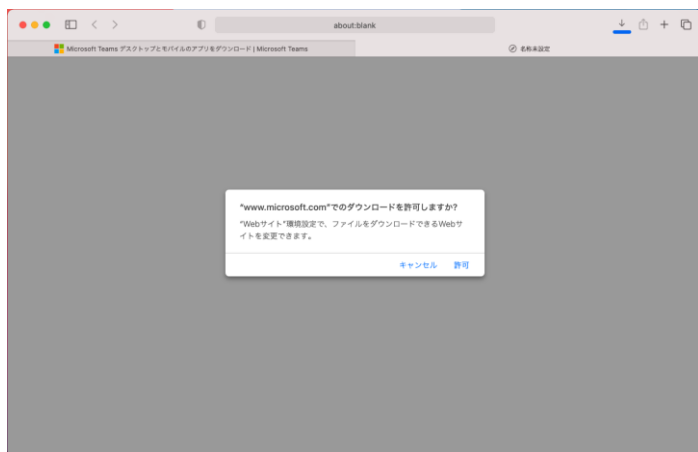
クリックします。



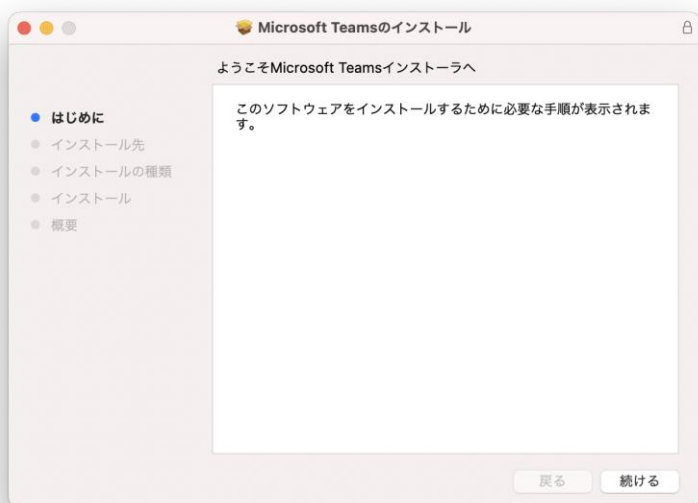
「Teamsを仕事用のデスクトップにダウンロード」のページに進んだら、

Teams をダウンロード

をクリックします。

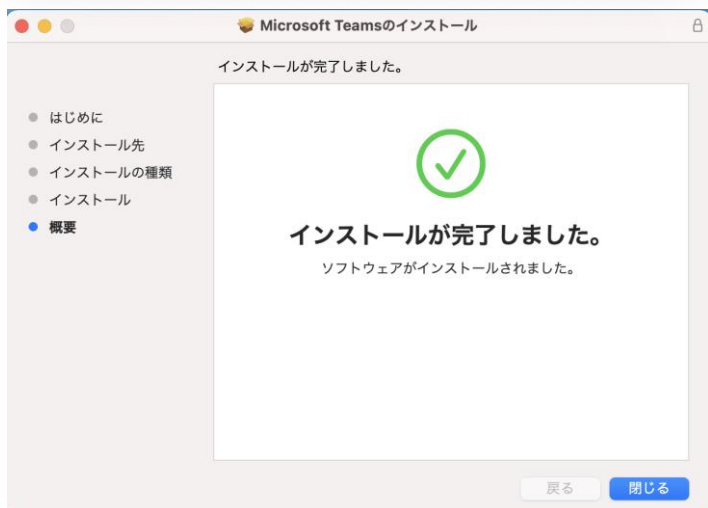


ダウンロードの許可を求められるので「許可」をクリックします。
「Teams_osx_pkg」がダウンロードされれば、クリックしてインストールします。



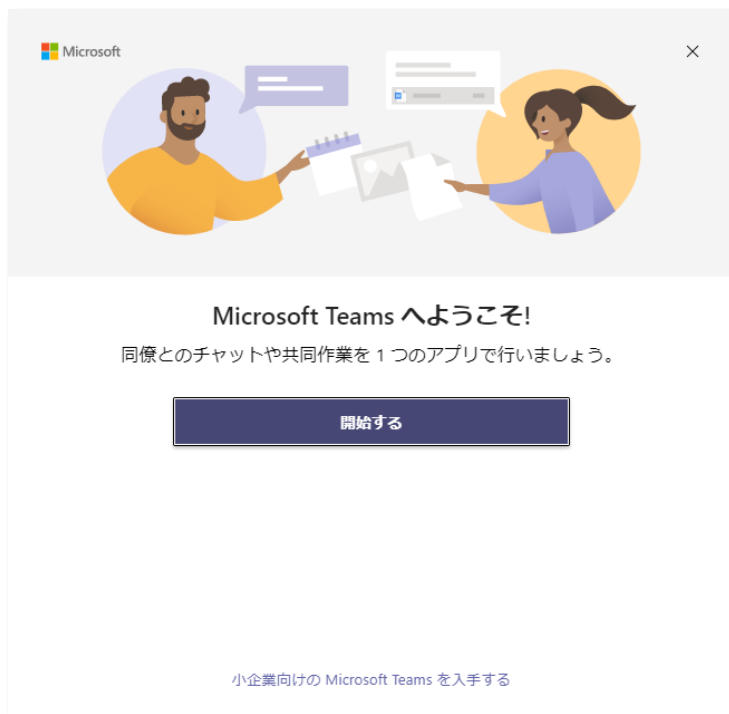
左のインストーラーの画面が表示されたら、「続ける」をクリックしてすすみます。

そのまま続けて進んで問題はありません。



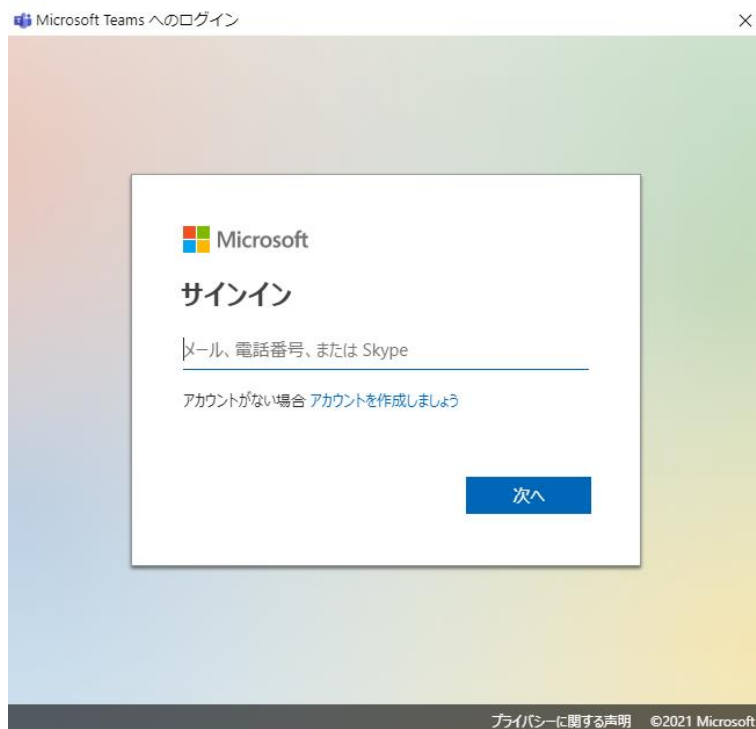
「インストールが完了しました。」の表示が出れば、インストールは完了です。

「閉じる」をクリックします。



インストールが完了すると上のような「Microsoft Teamsへようこそ！」の画面が表示されます。

これでインストールは完了です。
デスクトップにTeamsのアイコンができています。
「開始する」をクリックします。



サインインの画面が起動するので、
以下を入力します。

HUNET アカウト@e.hiroshima-cu.ac.jp

「@」の後ろが「e.」であるところが注意点です。
入力できれば「次へ」をクリックします。

広島市立大学
Hiroshima City University Office 365

サインイン

ユーザー名
HUNETアカウント@e.hiroshima-cu.ac.jp

パスワード
パスワード

サインイン

サインインには以下のアカウントを使用してください

・アカウント名
学生: HUNETアカウント@e.hiroshima-cu.ac.jp
教員・職員: HUNETアカウント@s.hiroshima-cu.ac.jp

・パスワード
HUNETアカウントのパスワード

© 2018 Microsoft

大学へのサインインの画面で、パスワードに以下のパスワードを入力します・

HUNETアカウントのパスワード

入力ができたら「サインイン」をクリックします。

すべてのアプリにサインインしたままにする

お客様のアカウントは Windows に記憶され、このデバイスではアプリや Web サイトに自動的にサインインするようになります。デバイスの一部の設定を組織で管理する必要がある場合があります。

☒ 組織がデバイスを管理できるようにする

いいえ、このアプリのみにサインインします

OK

「すべてのアプリにサインインしたままにする」という画面になりますが、これは次回以降の起動時にサインインの情報をパソコンに記憶させて、入力の手間を省くかどうかを決めます。
この画面が出ない場合は次に進んでもらって大丈夫です。

サインインの情報をパソコンに記憶させるのであれば、そのまま「OK」をクリックします。毎回サインインの情報を入力する運用であれば、「いいえ、このアプリのみにサインインします」をクリックします。

「組織がデバイスを管理できるようにする」のチェックは外しても問題はありません。学内でインストール端末を管理していることはありません。

準備が完了しました!

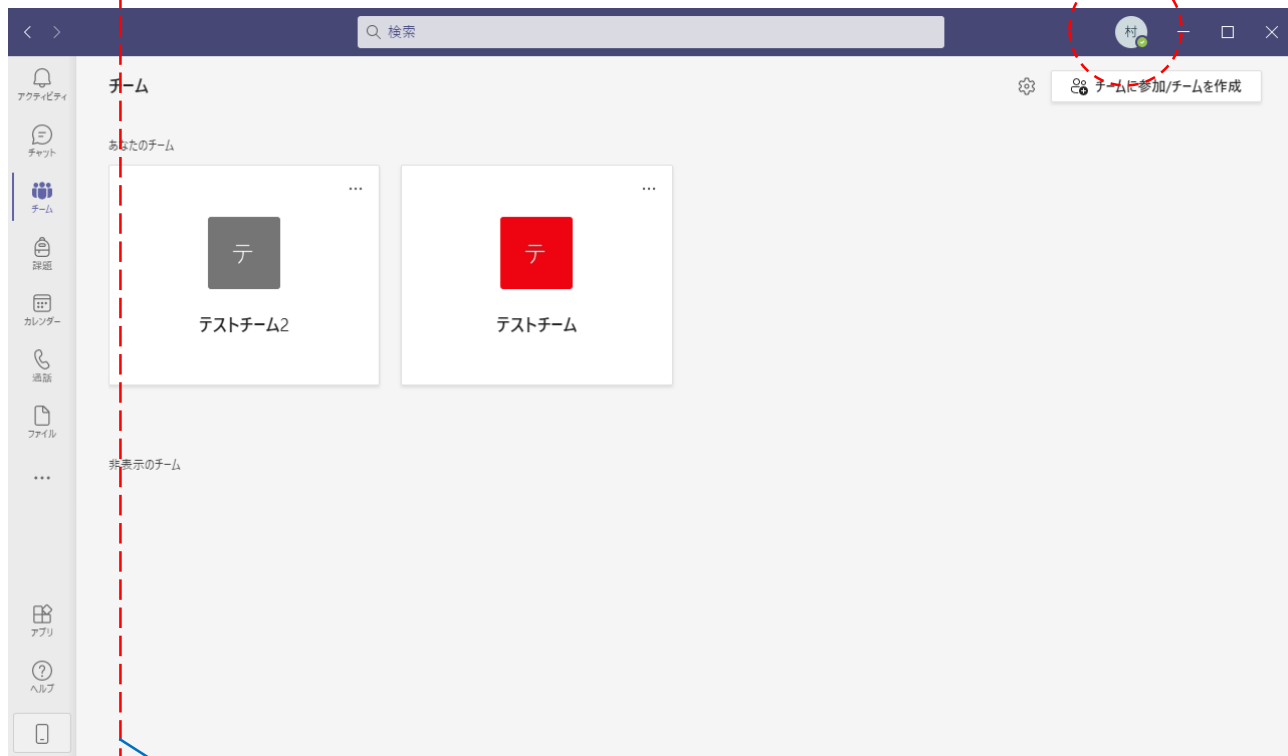
お客様のアカウントを追加しました。組織のアプリとサービスにアクセスできるようになりました。

完了

「準備が完了しました!」が表示されれば、ログイン処理は終了です。

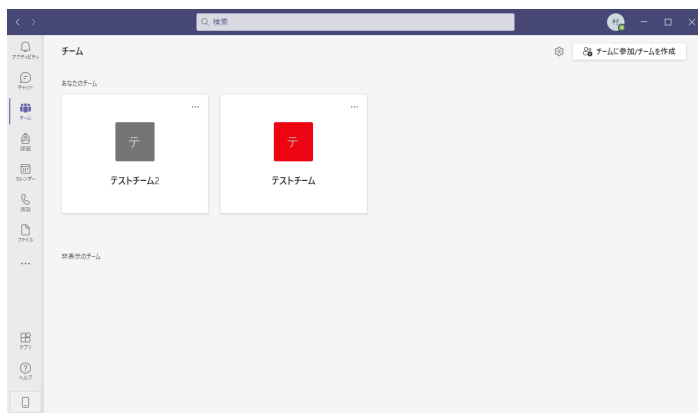
「完了」をクリックします。

プロフィールアイコン



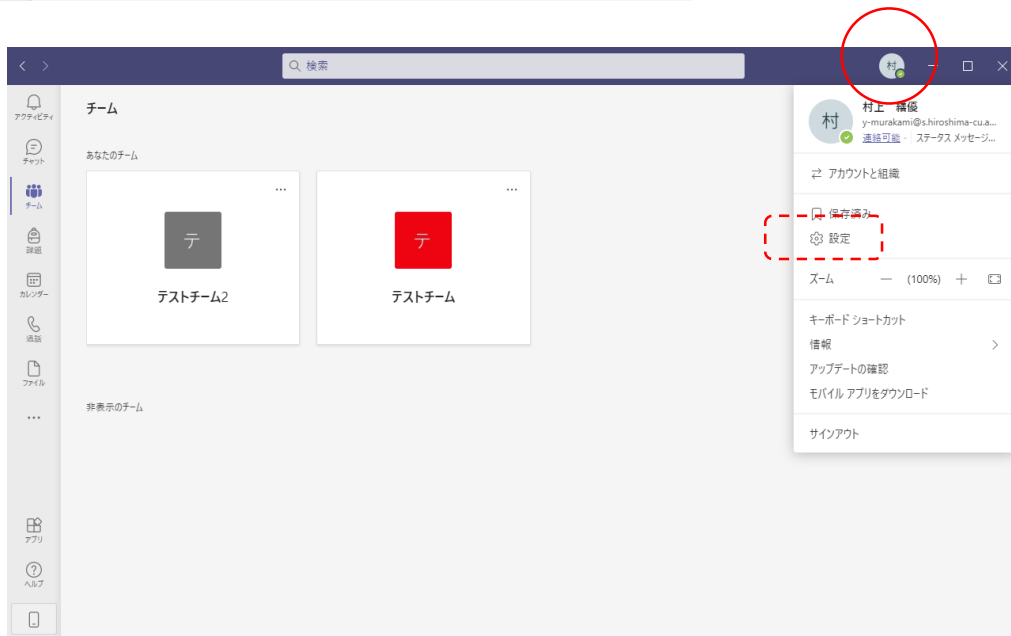
サイドバー

Teamsが起動します。



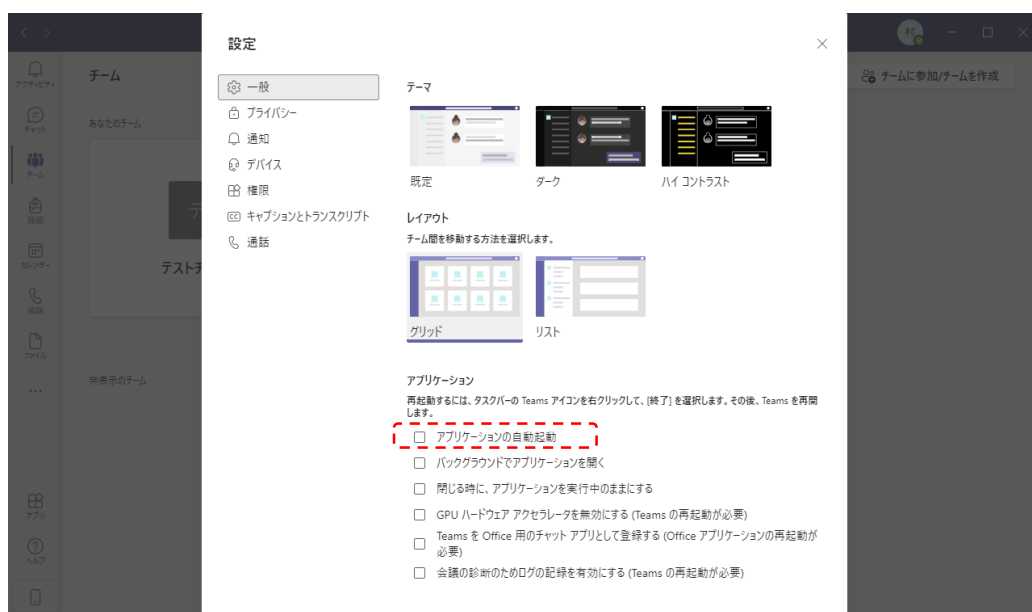
チームの画面では、受講する授業名が表示されているはずですが、表示されている授業をオンラインで受講することになります。

Teamsを使った授業は、1つの授業を1つのチームとして扱うイメージになります。



初めに、Teamsを使いやすく利用するために設定を行います。

右上の「プロフィールアイコン」をクリックし、下に開くメニューから「設定」をクリックします。



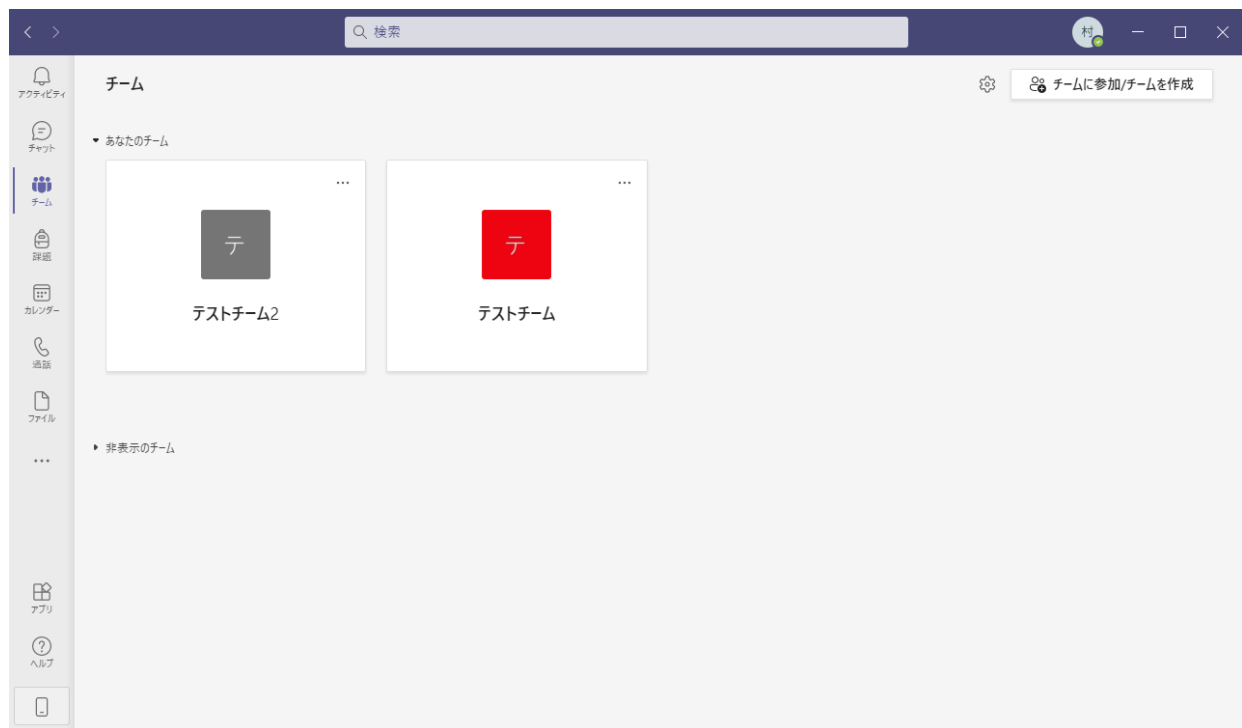
ここでは、配色やレイアウトの変更ができます。「アプリケーションの自動起動」をチェックすると、パソコンの起動時に自動でTeamsが起動します。自動起動を解除するにはこのチェックを外します。



「デバイス」の項目では、マイクのテストができ、カメラの状態を確認することができます。

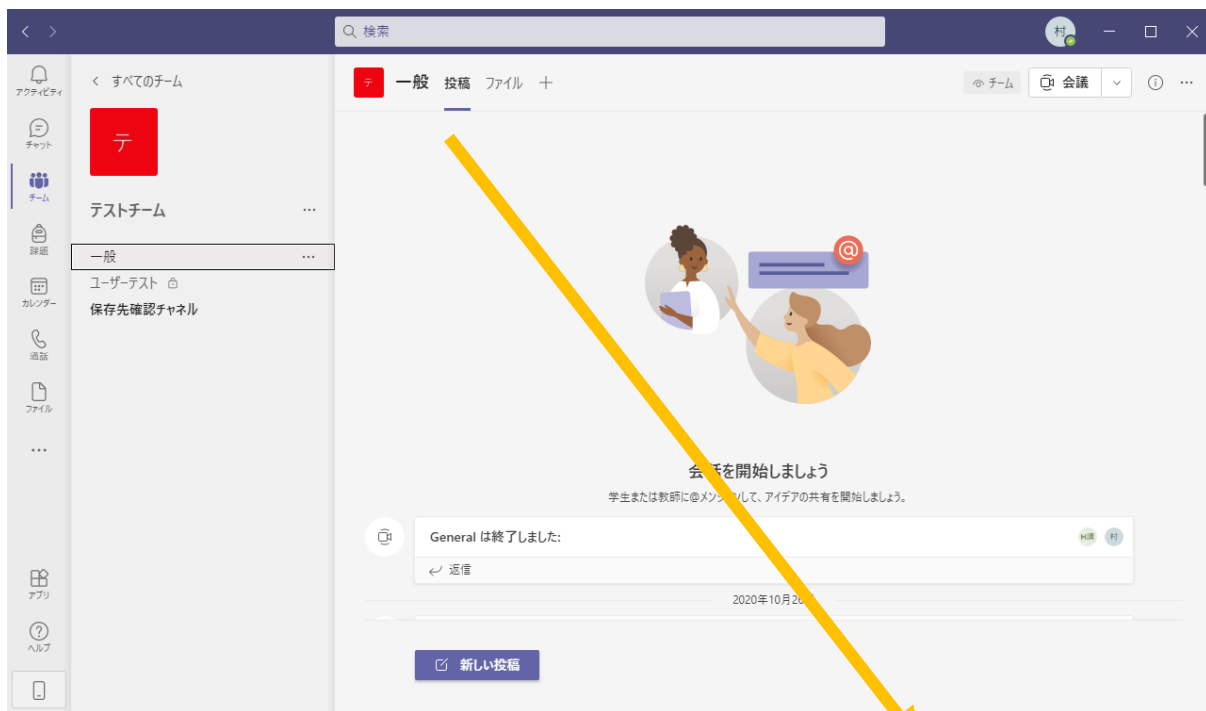


「テスト通話を開始」をクリックすると、模擬会議の画面が表示され音声とスピーカーのテストができます。
テストを終了するには、赤の「切断ボタン」をクリックします。



Teamsが起動したら、チームの中身を確認しましょう。
授業名のチームをクリックします。

ここでは「テストチーム」を開いてみます。

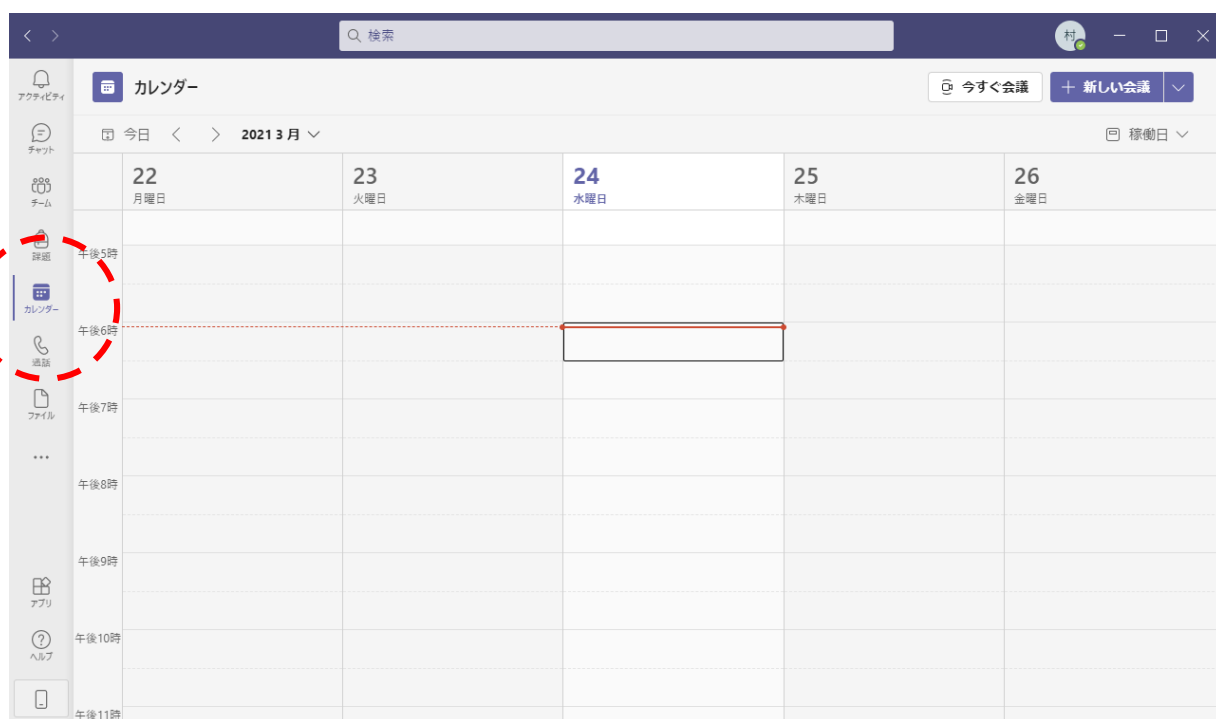


各チームの画面でよく確認する事項を説明します。
画面上部の「投稿」「ファイル」のタブはよく使います。

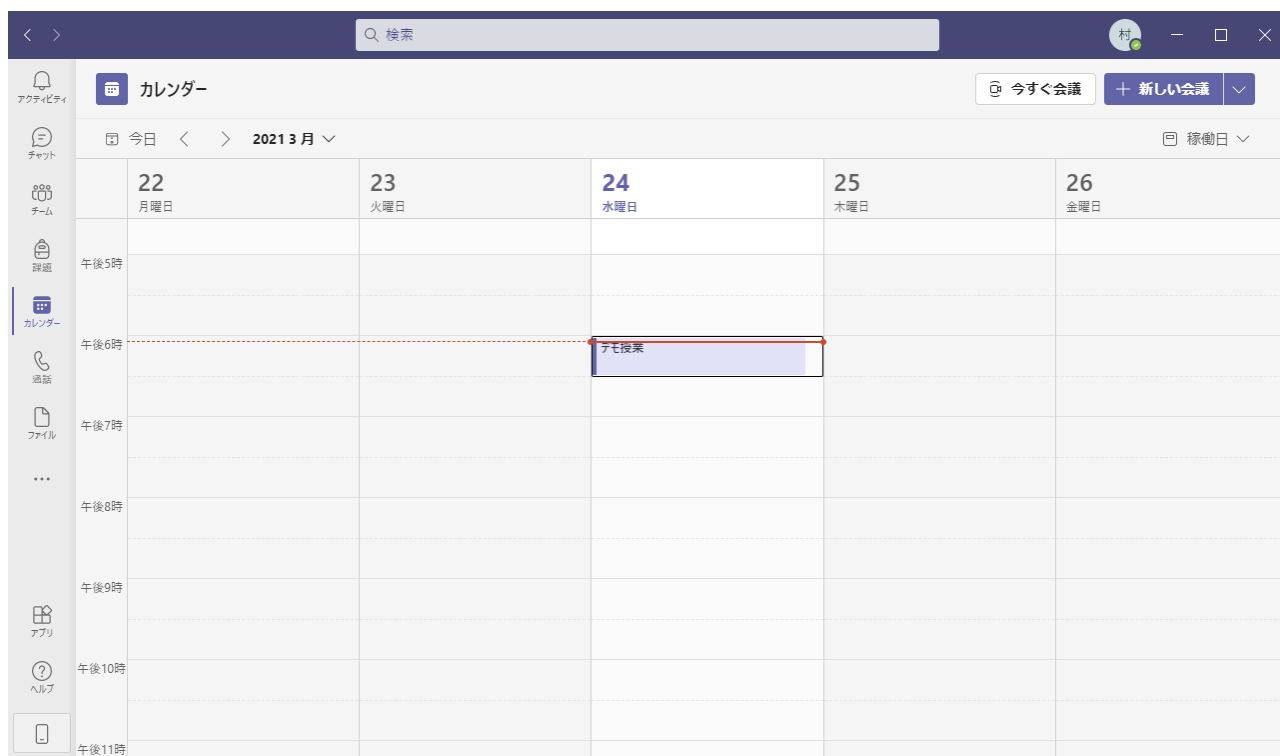


「投稿」は、授業全体に対するお知らせやアクティビティがあった場合に記録されます。
ここにお知らせやコメントを掲載します。課題等の情報も掲載されます。

「ファイル」は授業内で共有するファイルの置き場所となります。
単なる文書のみでなく、動画などのファイル共有も行われます。

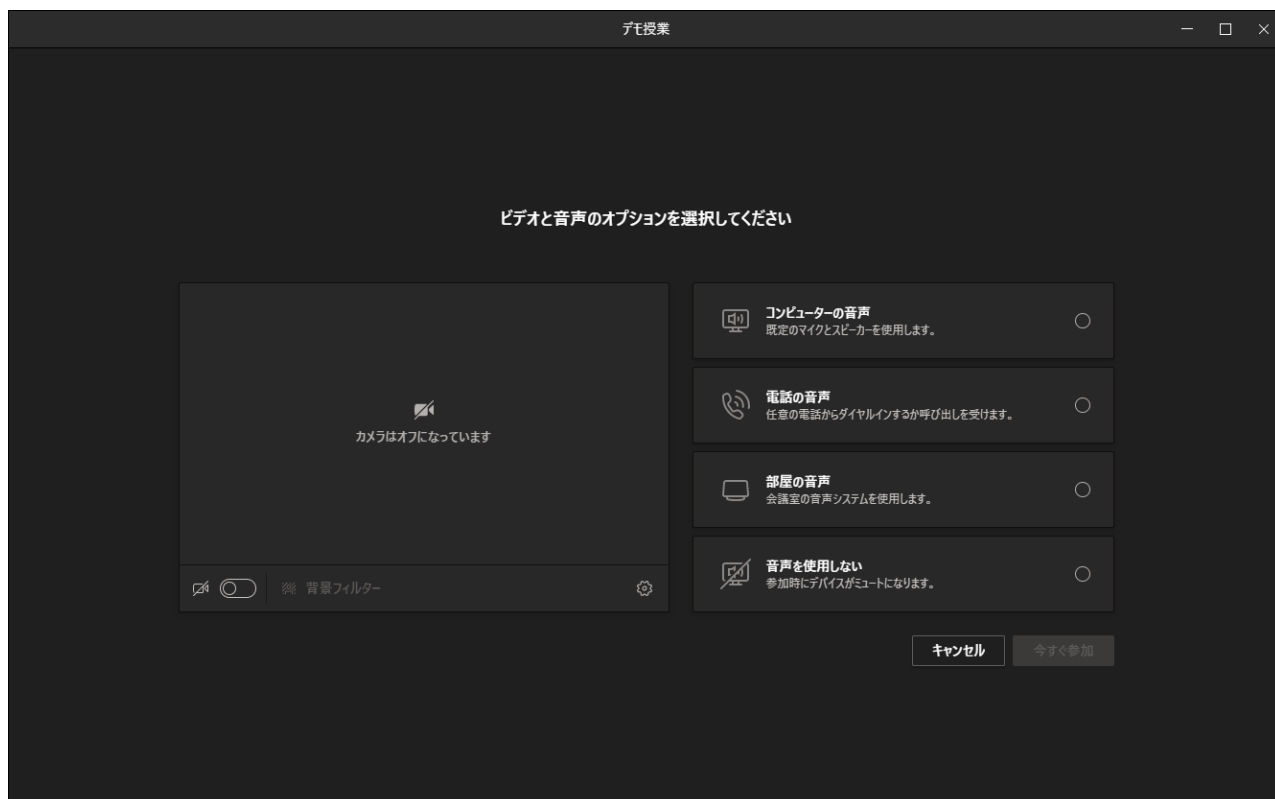


左メニューの「カレンダー」選択すると、授業の予定が確認できます。

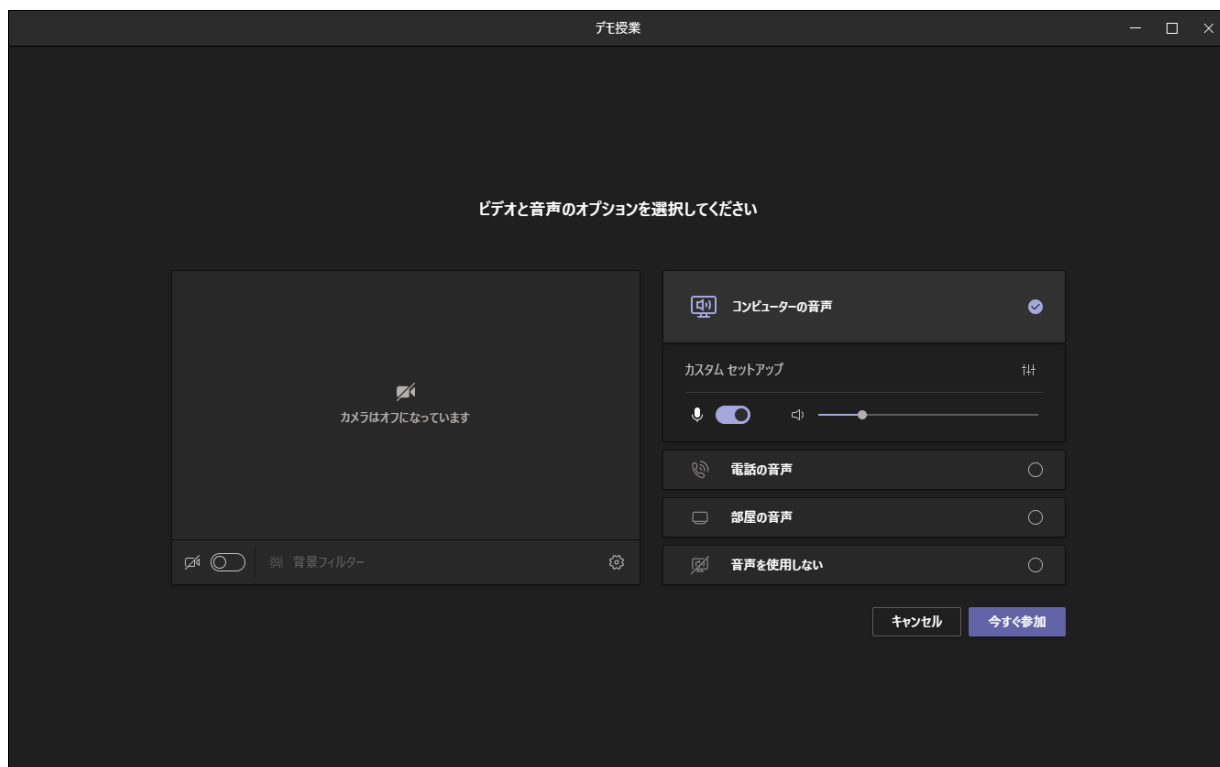


「参加できるオンライン授業」であれば、「参加」ボタンが表示されています。

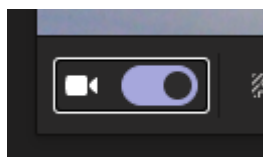
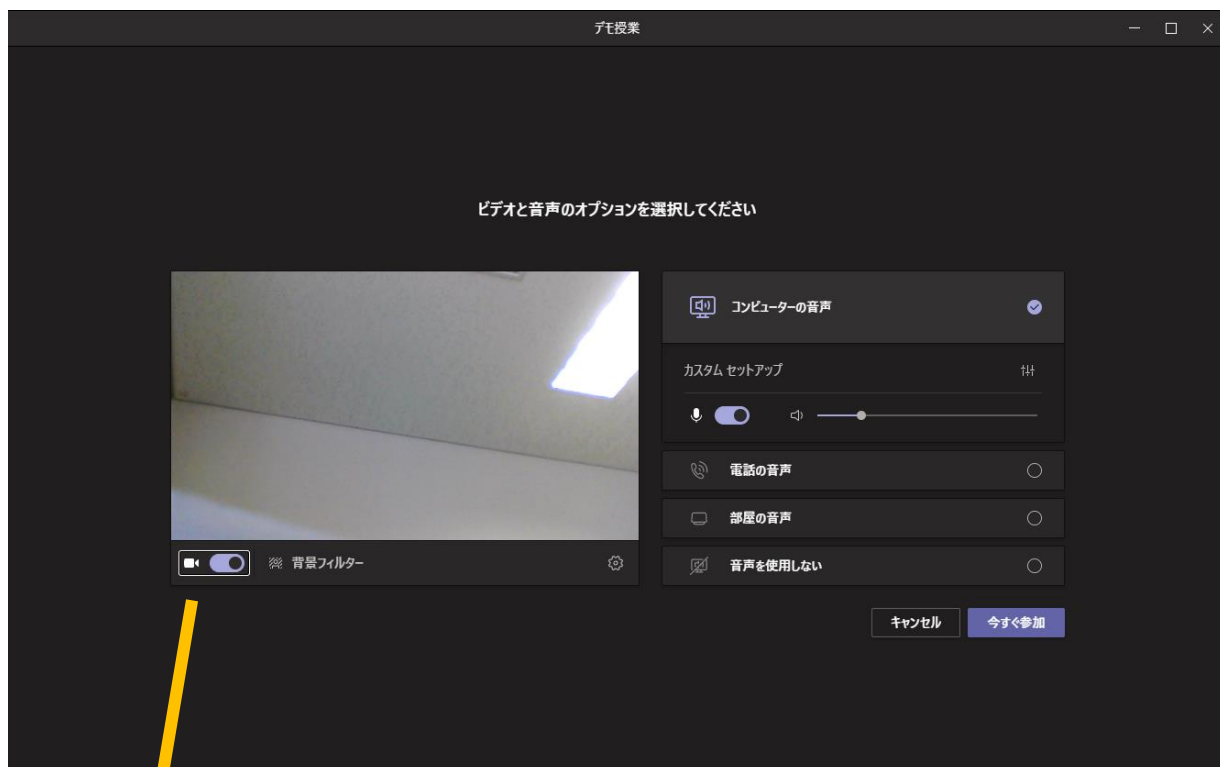
予定の時間になったら、「参加」ボタンをクリックして授業に参加します。



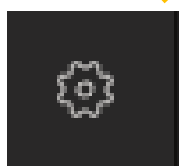
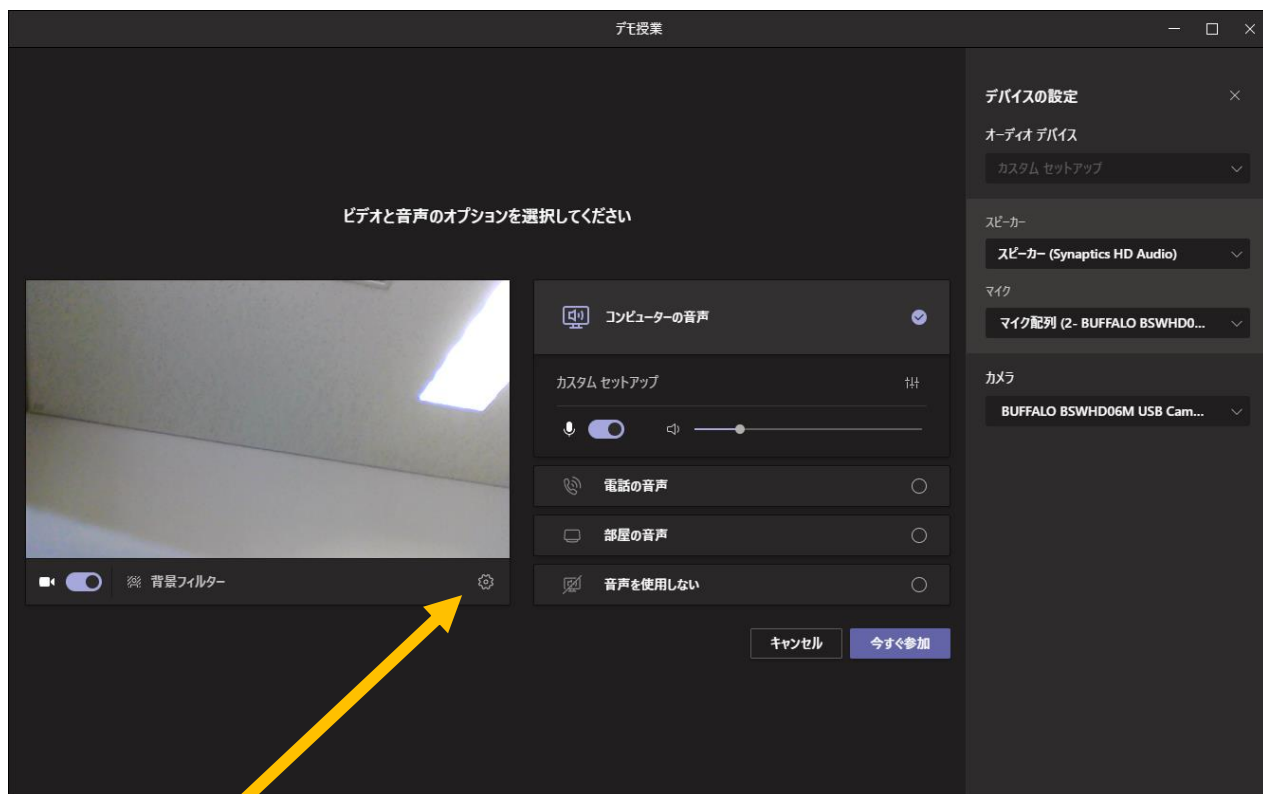
オンライン授業の黒い画面が立ち上がります。



「ビデオと音声のオプションを選択してください」という画面ですが、パソコンで利用するなら一番上の「コンピューターの音声」を選択すれば大丈夫です。

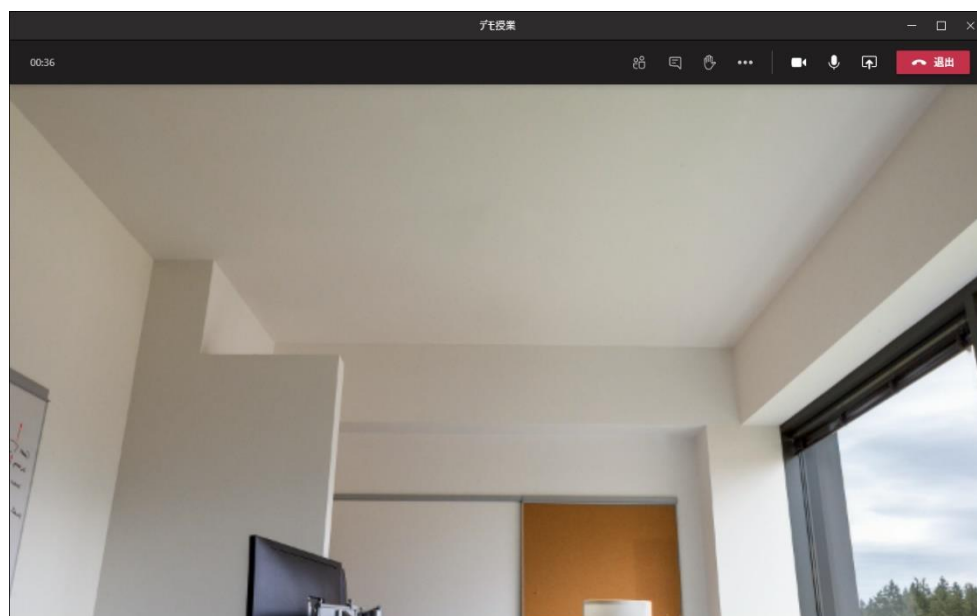


左下のカメラのマークをクリックするとカメラがONになります。画像が表示されます。



映像や音声上手く機能しない時は、「デバイスの設定」を確認します。
歯車のマークをクリックすると、右に「デバイスの設定」画面が表示されます。
スピーカー・マイク・カメラを最適なものへ選択を変更します。
特に外付けのカメラやマイクの場合は、ここの設定を適切なものに変更してください。

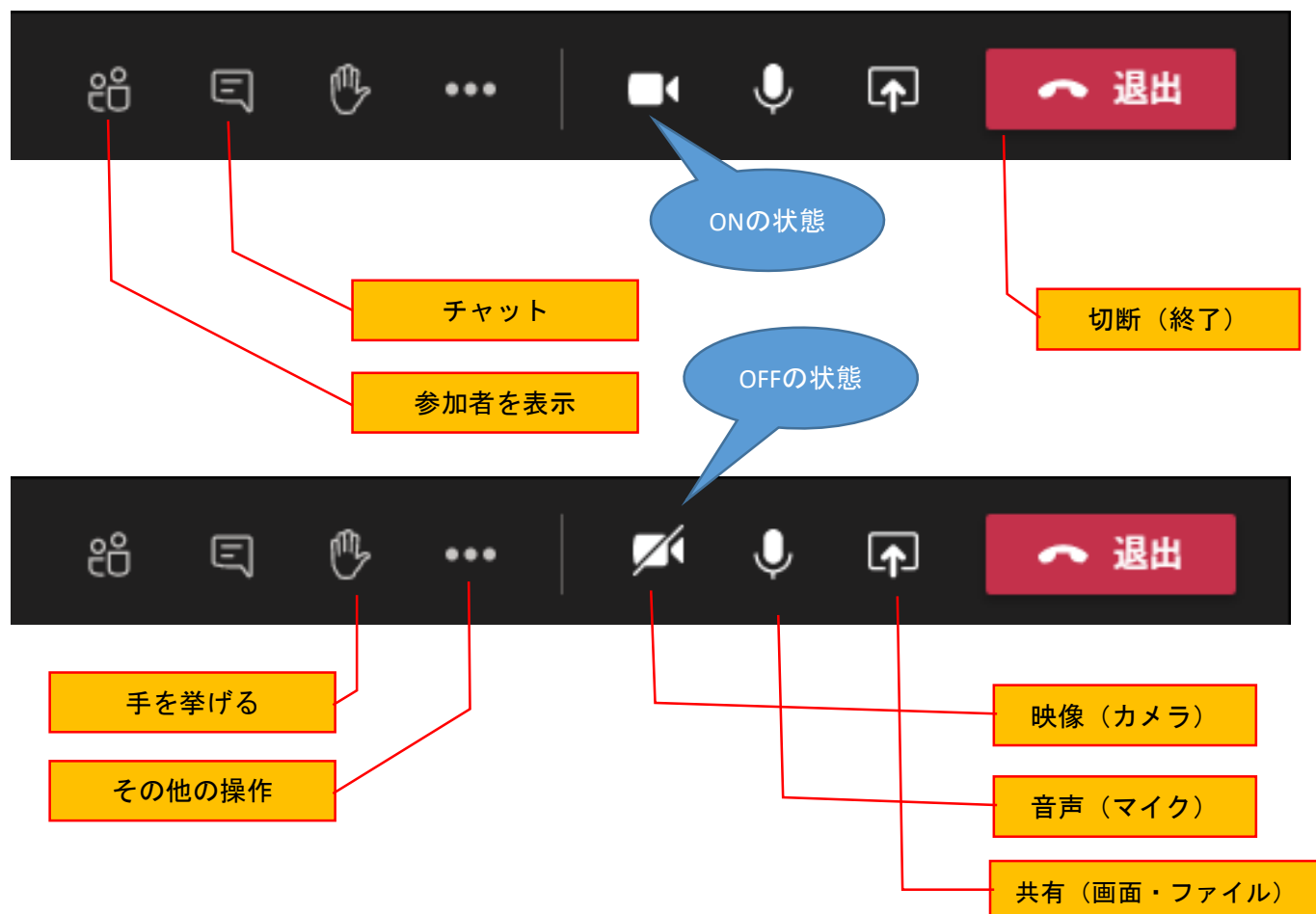
準備ができたなら、「今すぐ参加」のボタンをクリックします。



オンライン授業の画面になります。



画面の上にあるコントロールバーの使い方を覚えましょう。

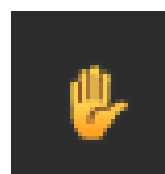


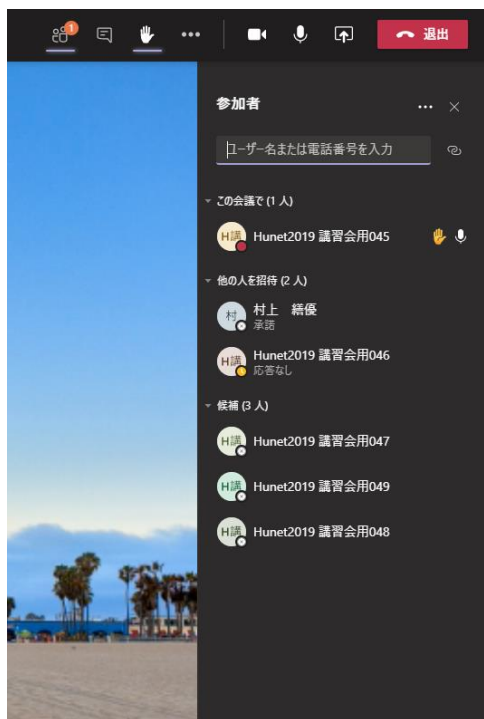
映像（カメラ）・音声（マイク）はクリックでON/OFFが切替ります。

オンライン授業の開始時には、基本的には「マイクはOFF」の状態が良いです。
発言を求められたりの際は、マイクをONに切り替えて使います。
雑音によって授業の邪魔にならないように、マイクのON/OFFには気をつけましょう。

何か意見を発言したい時や、質問がある際には、「手を挙げる」をクリックします。
授業を妨げることなく、意思表示が可能です。
画面内の複数個所に、手を挙げた表示が出ます。

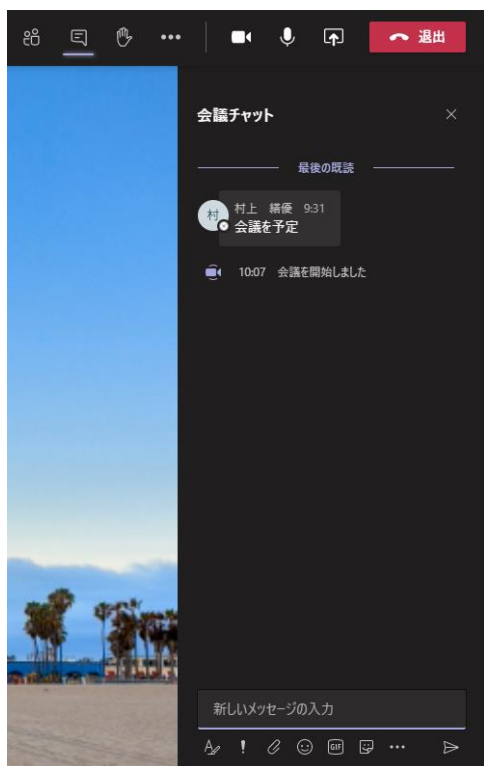
もう一度クリックすることで、手を下げることができます。





「参加者を表示」をクリックすると、右に参加者一覧が出ます。

ここでも、手を挙げた人を確認することができます。



「チャット」をクリックすると、右にチャットの画面が出ます。

ここに入力する内容は、参加者全員に共有されます。
意見を求められ、文章で回答する場合や、質問をここから文字ですることができます。

授業が終われば、「退出」をクリックして終了です。
Teamsの利用方法は、先生によって違いますので、初めによく話を聞いて有意義に利用してください。